秋田県 1月の天候

令和7年(2025年)

秋田地方気象台 令和7年2月5日

この資料内のデータは速報値です。 後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

【特徴】

○高温、多照

1.気象概況

<天候の特徴>

この期間、低気圧の影響や一時的な冬型の気圧配置の強まりにより、内陸を中心に大雪と なった所もあったが、冬型の気圧配置は長続きせず、高気圧に覆われて晴れの日もあった。 月平均気温は高く、北部を中心にかなり高い所もあった。月降水量は平年並から少ないが、 多い所もあった。月間日照時間は概ね多く、かなり多い所もあった。 (アメダス 気象分布図) を参照)

この期間、冬型の気圧配置や低気圧の影響により雨や雪の日が多く、6日は大雨の所が あり、9日から10日にかけて大雪の所があった。

旬平均気温は平年並から高い。旬降水量は少ないから平年並だが、北部を中心に多い所 もあった。旬間日照時間は概ね平年並から多い。

この期間、気圧の谷や冬型の気圧配置により雪の日が多く、期間の中頃は大雪の所も 中旬

あったが、曇りや晴れの日もあった。 旬平均気温は平年並から高く、北部ではかなり高い所もあった。旬降水量は平年並から 多いが、南部を中心に少ない所もあった。旬間日照時間は概ね多く、かなり多い所もあっ

この期間、中頃は晴れの日もあったが、低気圧や気圧の谷の影響、冬型の気圧配置によ り曇りや雪、雨の日が多く、期間の終わり頃に内陸では大雪の所もあった。

旬平均気温は高く、北部を中心にかなり高い所もあった。旬降水量は平年並から少ない が、山沿いを中心に多い所もあった。旬間日照時間は多いから平年並で、北部を中心にか なり多い所もあった。

2.日々の気圧配置

1日: 北日本は冬型の気圧配置となる。

2日: 引き続き、北日本は冬型の気圧配置となる。

3日: 日本付近は冬型の気圧配置となる。

4日: 引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。

5日: 東北地方は気圧の谷となる。

6日: 低気圧が日本海北部を東北東へ進む。また、別の低気圧が本州の南岸を東北東へ進む。

7日: 低気圧が日本の東を北東へ進む。また、別の低気圧が東北北部を通過する。

8日: 日本付近は冬型の気圧配置となる。

9日: 日本付近は強い冬型の気圧配置となる。

10日: 引き続き、日本付近は強い冬型の気圧配置となる。

11日: 冬型の気圧配置が次第に緩む。

12日: 低気圧が日本海を東へ進む。

13日: 低気圧が日本海北部に停滞する。

14日: 日本海は気圧の谷となる。

15日: 日本海は気圧の谷となる。

16日: 低気圧が日本海を東へ進む。

17日: 日本付近は冬型の気圧配置となる。

18日: 冬型の気圧配置が次第に緩む。

19日: 高気圧が本州付近を覆う。

20日: 北日本は気圧の谷となる。

21日: 引き続き、北日本は気圧の谷となる。

22日: 東北地方は気圧の谷となる。

23日: 低気圧が日本海を東へ進む。

24日: 低気圧が津軽海峡付近を東北東へ進む。

25日: 低気圧が秋田沖を南へ進む。

26日: 低気圧が三陸沖を南東へ進む。一方、高気圧が日本海に張り出す。

27日: 高気圧が東北地方を緩やかに覆う。一方、低気圧が日本海西部を東に進む。

28日: 低気圧が日本海中部を東北東へ進む。また、別の低気圧が日本海西部を東へ進む。

29日: 低気圧が東北地方を通過し、冬型の気圧配置となる。

30日: 日本付近は冬型の気圧配置となる。

31日: 北日本は冬型の気圧配置となる。

3. 気象統計値

秋田、横手、鷹巣の旬・月統計値

	要素	平均気温	平年差	階級区分	降水量	平年比	階級区分	日照時間	平年比	階級区分
観測所名		()	()	咱級区刀	(mm)	(%)		(h)	(%)	
秋 田	上旬	1.9	+1.0	高い	26.0	59	少ない	15.7	150	多い
	中旬	1.3	+1.1	高い	47.5	136	多い	25.0	192	かなり多い
	下旬	2.4	+2.3	かなり高い	42.0	106	平年並	27.9	181	かなり多い
	月	1.9	+1.5	かなり高い	115.5	97	平年並	68.6	176	かなり多い
横手	上旬	0.0	+0.9	高い	49.5	72	少ない	8.3	106	平年並
	中旬	-1.0	+0.5	平年並	61.5	112	多い	15.0	140	多い
	下旬	0.3	+1.8	かなり高い	39.5	65	少ない	15.6	116	多い
	月	-0.2	+1.1	高い	150.5	82	少ない	38.9	122	多い
鷹巣	上旬	-0.2	+0.7	高い	37.0	86	平年並	11.2	89	平年並
	中旬	-0.9	+0.8	平年並	51.0	145	多い	23.2	144	多い
	下旬	0.8	+2.5	かなり高い	17.5	45	かなり少ない	26.0	130	多い
	月	-0.1	+1.4	かなり高い	105.5	90	平年並	60.4	123	多い

記号の意味:)準正常値、]資料不足値、×欠測、 現象なし。平年値:1991~2020年の平均値 2021年3月2日から、秋田を除く地点の日照計による日照時間の観測を終了し、「推計気象分布(日照時間)」による推計値を日照時間データとしています。これに伴い、平年値も推計値によるものに補正しています。

4. 極値・順位の更新

(1) 気象官署(秋田) : 1月 として3位まで記載なし

(2) 地域気象観測所(秋田を除く) 1月 として1位を記載(統計期間10年以上)

要素名	順位	地点名	観測値	起日	これまで	観測開始年月	
日最大10分間降水量(mm)	1 =	藤原	2.0	2日	2.0	(2024年1月15日)	2009/1/
"	1 =	鹿角	2.0	28日	2.0	(2024年1月14日)	2009/1/
"	1 =	湯瀬	2.0	25日	2.0	(2024年1月22日)	2009/1/
"	1 =	田沢湖高原	2.0	16日	2.0	(2024年1月14日)	2015/1/
"	1 =	田沢湖	2.5	29日	2.5	(2024年1月14日)	2009/1/
"	1 =	湯の岱	2.0	10日	2.0	(2024年1月9日)	2009/1/
日最大風速·風向(m/s)	1	湯瀬	11.5 NW	17日	11.0 NW	(2014年1月31日)	1977/1/

*記号の意味:)準正常値、]資料不足値、×欠測、=タイ記録、 通年の極値を更新

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】 https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php

【気象データのダウンロード(CSV)] https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php

【季節予報】 https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=050000

(注意事項)

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、秋田は気象官署、その他は地域気象観測所の観測値を使用しています。 なお、本資料の著作権は秋田地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「秋田地方気象台の資料によった」

旨、記載してください。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きによるものとします。

本資料に関する問い合わせ先 秋田地方気象台

電 話: 018-864-3955

5.アメダス気象経過図

(mm)降水量

2025年01月01日-2025年01月31日



(mm)降水量

------ 平年値

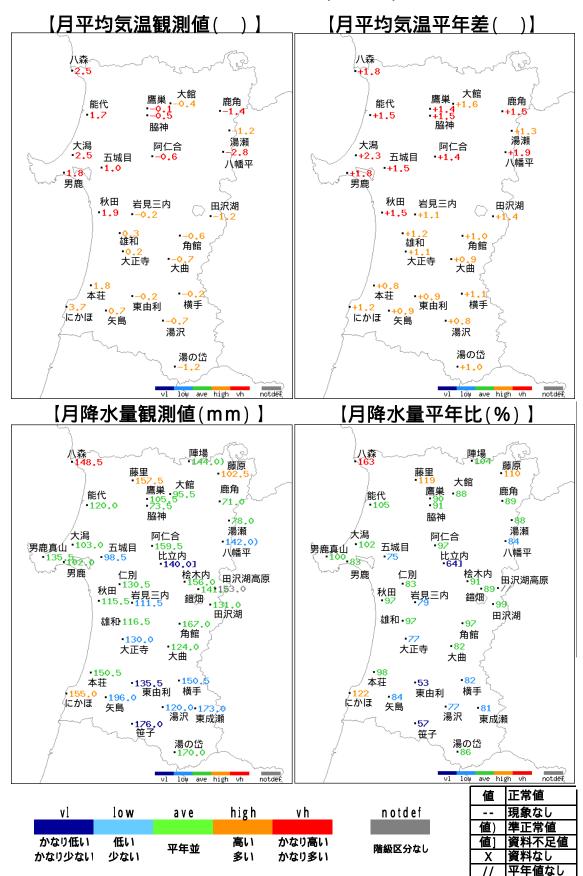
(mm)降水量

(日)

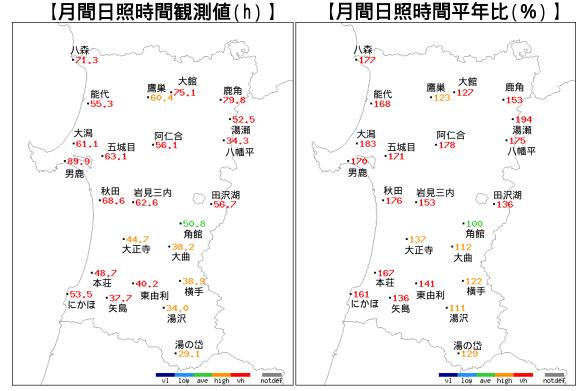
------ 平年値

30 (日)

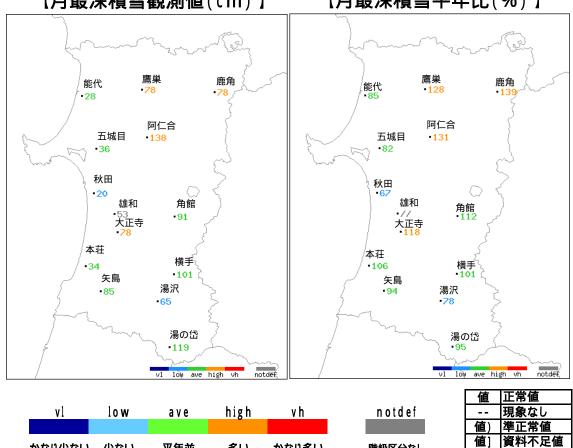
6.アメダス 気象分布図:令和7年(2025年)1月1日~1月31日



6.アメダス 気象分布図:令和7年(2025年)1月1日~1月31日



【月最深積雪観測値(cm)】 【月最深積雪平年比(%)】



かなり多い

階級区分なし

資料なし 平年値なし

//

かなり少ない 少ない

平年並

多い

6.アメダス 気象分布図:令和7年(2025年)1月1日~1月31日

